

ウィルプラス

WILL PLUS

No.103 2023



各国における男女格差を測る ジェンダー・ギャップ指数 (GGI) 2023年の状況

順位	国名	GGI値	順位	国名	GGI値
1	アイスランド	0.912	43	アメリカ	0.748
2	ノルウェー	0.879	60	ポーランド	0.722
3	フィンランド	0.863	105	韓国	0.680
5	スウェーデン	0.815	106	キプロス	0.678
6	ドイツ	0.815	107	中国	0.678
15	英国	0.792	125	日本	0.647
21	スイス	0.783	133	カタール	0.627
40	フランス	0.756	日本の順位: 125位 / 146か国 (2023.6.21発表)		

出典: 世界経済フォーラム「Global Gender Gap Report 2023」より財団が作成
https://www3.weforum.org/docs/WEF_GGGR_2023.pdf

(注) 4位以下は、「あいち国際女性映画祭2023」の主な招待作品製作国の順位を表示

「世界経済フォーラム」が先ごろ発表した「ジェンダーギャップ報告書」によると、日本は146か国のうち125位と、主要先進国で最下位という結果になりました。特に政治分野における衆院議員の女性比率が約10%など、138位にとどまっています。

また、2021年に劇場公開された映画における監督の女性比率は12%※で、政治家の女性比率と同程度という結果になっています。

本号の特集で紹介する「あいち国際女性映画祭2023」は、国内外で活躍する女性監督による作品の上映やトークイベント等を通じて、女性監督を始め映画製作に関わる女性の活躍を支援するとともに、男女共同参画意識の啓発を目指しております。

※出展: 「日本映画業界の制作現場におけるジェンダー調査2022夏 (Japanese Film Project)」

特集

「あいち国際女性映画祭2023」..... 1~3



表紙デザインは、公募により最優秀作品に選ばれた田中晋一さんの作品です。

団体紹介 4

愛知県ユニセフ協会

女性の活躍促進 わが社の女性管理職紹介 5

金印株式会社

あいち女性の活躍促進事業 参加者募集 5

情報ライブラリーBook Cafe 今回のおすすめメニュー 6

「男らしさの鎧を脱ぐ」

ウィルおじさん 7

愛知県女性総合センター(ウィルあいち)のご案内 7



あいち国際女性映画祭2023

当映画祭イベントディレクターの佐藤久美さんに、今年の見所について語っていただきました。



あいち国際女性映画祭イベントディレクター
名古屋国際工科専門職大学工科学部教授
佐藤久美氏

「あいち国際女性映画祭2023」では、世界初公開、日本初公開、愛知初公開を含む37本の映画(そのうち12本はフィルムコンペティション部門のノミネート作品)を上映いたします。

それらの多くの映画に共通するテーマは「分断」の中で苦しむ人々の姿です。信じる宗教や民族の違い、政治的な対立などの理由で、男たちは国境を越えて戦争を始めますが、分断の中で犠牲を払わされているのはそこに住む女性たちや子どもたちなど、より弱い立場にある人々であることが伝わってきます。

『プッシング・バウンダリー』(監督:レシア・コルドーネッツ)は、練習拠点を失ったウクライナ・パラリンピック代表チームの選手たちを追うドキュメンタリー映画です。2014年、ロシア連邦によるクリミア併合と同時期に、冬季パラリンピックが開催されました。肉体の限界(boundary)に挑戦しながら、国の境界(boundary)を押し返そうとする選手たちの姿に心打たれます。

『テルアビブ・ベイルート』(キプロス、フランス、ドイツ合作映画)は、1980年代のイスラエル、レバノン間の紛争を背景に、国境によって家族と分断されたふたりの女性の旅を追うロードムービーです。監督はイスラエル人のミハル・ボガニムさん。キリスト教勢力とイスラム教勢力の対立が続くレバノンを舞台とする映画ですが、イスラエル人はレバノンに入ることが許されず、ほとんどの撮影はキプロス

で行われたそうです。

『ツアーガイド』(監督:クァク・ウンミ)では、韓国に亡命した脱北者のハニョンが中国で身に着けた語学を生かして中国人を相手にツアーガイドの仕事をしますが、一緒に亡命した弟と連絡が取れなくなり、さらに、韓国と中国の政治的対立によって中国からの観光客が激減するなど、まさに、分断の中で苦悩する女性や家族の姿が描かれます。



『ツアーガイド』

『ヌズーフ/魂、水、人々の移動』(監督:スダデ・カーダン)の舞台は、内戦中のシリアの首都、ダマスカスで、登場するのは14歳の少女と家族です。政府と反政府勢力の戦いが長期化する内戦の中で少女の魂が解放されていきます。

家族の「分断」を描いた『毒親(ドクチン)』(監督:キム・スイン)は、共依存にある母と娘との関係が炙り出されてくるミステリー映画です。韓国映画界の若き才能として期待されるキム・スイン監督は、これまで多くの映画の脚本や脚色に関わり、この作品で初めて長編映画の監督を務めました。



©2023, Mystery Pictures, ALL RIGHTS RESERVED 『毒親(ドクチン)』

経済成長の中で急激に発展した中国の重工業都市の風景の中で展開する物語『兎たちの暴走』(監督: シェン・ユー)は実話をベースにしています。父親と継母と暮らしていた少女が、生後間もなく自分を捨てた美しい実母と出会い、母親の愛を求めて自身の人生を大きく変えてしまうサスペンス映画です。

さて、日本に住む私たちにとって、国境を意識することはまずありませんが、日本にも国境を越えて多くの外国人が住んでいます。小澤雅人監督の『一瞬の楽園』は、多額の借金に苦しむベトナム人留学生の生活がテーマとなっています。上映後は監督と名古屋難民支援室の羽田野さんと共に日本に暮らす外国人について皆さんと考えるシンポジウムを行います。



©2020 MAGNETIZE Inc. 『一瞬の楽園』

アメリカの歴史において、女性たちは様々な権利獲得のために闘ってきました。ウーマンリブは、1960年代から1970年代にかけて起きた、女性たちによる女性解放のための運動であり、「ウィメンズ・

リベレーション(Women's Liberation)」を略したものです。アメリカから始まり、日本や、フランス、ドイツなど、世界中の数多くの国でこの運動が起きました。しかし、性暴力にさらされる女性が多い現実を見ると、まだまだ女性の立場は男性と対等になったとは言えません。2017年に盛り上がった「#MeToo運動」は、そうした事実を示しています。

『SHE SAID /シー・セッド その名を暴け』(監督: マリア・シュラーダー)は、ハリウッドの大物プロデューサーによる性犯罪を告発した「ニューヨーク・タイムズ」の女性記者たちのストーリーです。上映後は「#MeTooに火をつけたジャーナリストたちの闘い: 日本のジャーナリストたちはどう見たか? どう動いたか?」をテーマに、女性ジャーナリストの勉強会の設立者/主催者であるNHK名古屋放送局の山本恵子さんに話を伺います。



©Universal Studios. All Rights Reserved.
『SHE SAID /シー・セッド その名を暴け』

社会の一隅を見つめる映画監督たちによる作品には、分断をもたらす偏見や差別、悲劇への挑戦がこめられています。多様性への意識と変化が求められている今こそ観て欲しい映画が揃いました。

上映作品・イベント詳細は
こちらから



あいち国際女性映画祭2023 上映スケジュール

トークイベント・シンポジウム

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
9/15 (金)	ウィルあいち 大会議室	1 修験ルネッサンス 10:00-11:30				2 小澤雅人監督3作品 ほどけそうな、息・まだ見ぬあなたに・一瞬の楽園 13:30-15:10						
	ミッドランド スクエア シネマ2	3 ツアーガイド 10:00-11:40				4 1%の風景 13:30-15:20				5 70歳のチア・リーダー 18:30-20:00		
9/16 (土)	ウィルあいち 大会議室	6 プッシング・バウンダリー 10:00-11:50				7 テルアビブ・ペイルート 13:00-15:00			8 ヌズーフ／魂、水、人々の移動 16:30-18:20			
	ミッドランド スクエア シネマ2	9 毒親 10:00-11:50				10 東京組曲2020 13:00-14:40			11 ハヨナー家〜タイヤル族のスピリット 16:00-18:00	12 ピアノの魂 18:30-19:30		
9/17 (日)	ウィルあいち 大会議室	13 フィルム・コンペティション&授賞式 10:00-17:40										
	ミッドランド スクエア シネマ2	14 少女〜an adolescent 10:00-12:20				15 鉄腕アトム3作品 14:00-15:20			16 兎たちの暴走 16:30-18:20			
9/18 (月) 祝	ウィルあいち 大会議室	17 ツアーガイド 10:00-11:40			18 骨なし灯籠 12:30-14:20							
	ミッドランド スクエア シネマ2	19 SHE SAID /シー・セッド その名を暴け 10:00-12:10				20 本日公休 14:00-15:50						

チケットガイド

ウィルあいち上映作品 (1~2、6~8、13及び17、18) のチケット料金・発売日・発売場所
(13フィルム・コンペティション&授賞式チケットは全作品鑑賞可・作品上映間隔の入退場可)

前売 1,000円	7/26 ▶ 9/14	ウィルあいち(あいち国際女性映画祭事務局) 愛知芸術文化センタープレイガイド 今池ガスビルプレイガイド ローソンチケット(ローソン、ミニストップ、PC、モバイルで購入) URL https://l-tike.com/aiwff/ ※店舗内Loppiで購入の際はLコード「47788」を入力すると便利です。 Boo-Wooチケット URL https://l-tike.com/bw-ticket/cinema/aiwff/	ローソンチケット  Boo-Wooチケット 
当日 1,300円	9/15 ▶ 9/18	ウィルあいち会場チケット売場 ローソンチケット(ローソン、ミニストップ、PC、モバイルで購入) URL、Lコード、QRコードは前売と同じ。 Boo-Wooチケット URL、QRコードは前売と同じ。 ※ローソンチケット、Boo-Wooチケットの販売期間は9/15(金)から各作品上映日の前日まで。 9/16(土)から9/18(月・祝)の上映作品が対象	

ミッドランドスクエア シネマ上映作品 (3~5、9~12、14~16及び19、20) のチケット料金・発売日・発売場所 問合せ先 TEL052-962-2520

前売・ 当日とも 1,300円	7/26 ▶ 9/18	ミッドランドスクエア シネマ(シネマ1、シネマ2)の窓口 ミッドランドスクエア シネマチケット購入サイト http://www.midland-sq-cinema.jp 8/31(木)までは、ウィルあいち(あいち国際女性映画祭事務局)、愛知芸術文化センタープレイガイド、 今池ガスビルプレイガイドでも購入できます。 ※別途ミッドランドスクエア シネマの窓口で席の指定を受ける必要があります。	ミッドランドスクエア シネマチケット 購入サイト 
-----------------------	-------------	---	---

- ウィルあいち会場は自由席です。上映開始から20分経過後の入場はお断りします。ミッドランドスクエア シネマ会場は指定席です。上映開始後の入場はお断りします。その場合いずれの会場でも払戻しはいたしません。
- 障害者・子ども(3歳以上)・学生は前売・当日共600円です。
障害者(付き添いの方も1名まで同料金)・学生の方は、入場時に障害者手帳・生徒手帳・学生証等をご提示ください。

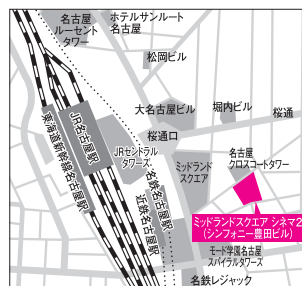


ウィルあいち会場案内

名古屋市中区上野町1

◆交通案内

地下鉄名城線「名古屋城」駅2番出口
東へ徒歩約10分
名鉄瀬戸線「東大手」駅
南へ徒歩約8分
基幹バス、名鉄バス「市役所」下車
東へ徒歩約10分
市バス幹名駅1「市政資料館南」下車
北へ徒歩約5分



ミッドランドスクエア シネマ2会場案内

名古屋市中村区名駅四丁目11番27号
シンフォニー豊田ビル2階

◆交通案内

JR・名鉄・近鉄・地下鉄「名古屋駅」
から徒歩5分

問合せ先

あいち国際女性映画祭事務局

電話 052-962-2520

映画祭ホームページ

<https://www.aiwff.com>





このコーナーでは、県内で活躍する団体にスポットを当て、その活動をご紹介します。
今回は、「愛知県ユニセフ協会」についてご紹介します。

❖ 愛知県ユニセフ協会 ❖

1. 設立目的と今までの活動内容

ユニセフはすべての子どもの命と権利を守るため、最も支援の届きにくい子どもたちを最優先に、190の国と地域で活動している国連の機関です。第二次世界大戦によって厳しい生活を強いられた子どもたちへの緊急支援を行うため、1946年に創設されました。日本の子どもたちも1949年から15年間ユニセフから学校給食の粉ミルクなどの緊急支援を受けました。

世界では5歳の誕生日を迎えることなく亡くなる子どもは年間約500万人。6秒に1人の割合で亡くなっていることになります。ユニセフは、すべての子どもが乳幼児期に十分なケアを受け、守られ、より良い人生のスタートを切ることができるよう、予防接種の普及、安全な水や衛生的な環境の確保、母乳育児の推進、栄養改善など、総合的な支援を行っています。

愛知県ユニセフ協会は2022年12月16日、全国27番目の(公財)日本ユニセフ協会協定地域組織として誕生しました。会長に杉山名古屋大学総長、顧問に大村愛知県知事、河村名古屋市長にご就任いただきました。これまでに、愛知県内の企業・団体の皆さまによる団体賛助会員は26団体になり、ボランティアも83名の皆さんに登録(6月時点)いただきました。

2. 今年度の活動状況

愛知県ユニセフ協会Webサイトを開設しました。「イベント・ブース出展情報」「活動の記録」をアップし、様々な最新の情報をお届けしています。「ボランティア」「募金」「学ぶ」といったカテゴリーで検索でき、どなたでもお気軽に愛知県ユニセフ協会の取組みを知り参加できるようにしています。また、本山事務所に展示ルームを整備し、ユニセフとSDGsの関係やユニセフについて学ぶことができるパネルや、実際の支援物資などを展示しています。コープあいちコープ本店の2階にありますので、お店にお越しの際はぜひお立ち寄りください。この他、ガールスカウトやボランティアの皆さんによる募金活動やユニセフ学習会、出張ブース展示など、愛知県の各企業や組織からのご依頼にお応えし活動が広がっています。



ガールスカウトの皆さんによる募金活動

3. 今後の目標、活動方針

若い世代、特に高校生や大学生へのユニセフ活動への参加を積極的に呼びかけていきます。愛知県内の小中高校および特別支援学校を中心に、出前学習を開催し、「子どもの権利条約」に定められた世界の子どもの基本的人権の理解を広げます。また、高校・大学祭の文化祭などの学校行事でユニセフパネル・支援物資等の展示を行います。これらの学習会やブース展示などの講師や運営ができるボランティアの育成に取り組みます。愛知県内の隅々にお住いのボランティアの皆さんが、それぞれの得意分野で「できることを できるときに できる方法で」無理なく活躍していただけるような学びの場をつくっていきます。



ユニセフパネル・支援物資ブース展示

問合せ先

愛知県ユニセフ協会

住所 名古屋市千種区稲舟通1-39
生協生活文化会館2階(コープ本山2階)

電話 052-783-7230

H P <https://unicef-aichi.jp>

女性の活躍促進 わが社の女性管理職紹介

金印株式会社

金印グループでは、性別・年齢に関係なく活躍できる人事制度を整え、育児・介護、治療との両立支援制度などの拡充を図り、働き続けやすい環境づくりを行っています。また、独自のポイント制度を設け、従業員のモチベーション向上や、チャレンジ精神を育むことに寄与し、誰もがやりがいをもって働ける組織づくりに取り組んでいます。



総務本部 総務人事部長

木下 優子 さん

新卒で入社した時は、何十年も働くななんて想像もしていませんでした。長年、総務業務に携わり、数年前からは人事にも。業務の幅は年々広がっています。例えば無理難題を言われても「私にはできません」とだけは言いたくない。無我夢中でやっているうちに、ある時ふと自分自身がロールプレイゲームの主人公であるかのように感じようになりました。やっとの思いで難題をクリアしても、ホッとすると間もなく次々と現れる難題。そのうち、クリアするのが楽しくなり、やりがいに繋がりました。管理職となった今、見える景色が変わり、やりたいことは溢れ出てきます。

あるセミナーで70代の女性講師が輝く笑顔で言いました「『人生100年時代』、あと20年は働こうよ!」。定年を見据えていた私には目からウロコです。目指す女性活躍モデルは世界中にいます。私らしさを大切に、いくつになってもやりたいことで溢れている自分でありたいです。

愛知県信用保証協会は女性経営者のみなさまを応援しています!

愛知県信用保証協会は、中小企業・小規模事業者のみなさまが金融機関から事業に必要な資金の融資を受けるとき、その保証人となり、借入をスムーズにする公的機関です。

これから創業をお考えの女性や女性経営者、女性を主な顧客とする事業の経営者のみなさまを、本協会の女性経営者支援チーム「アイリス」がサポートしています。(お問い合わせ先: 0120-454-877)

「アイリス」をご利用いただいた、 HAPPY-Weekday 代表の岩道 汐璃さんにお話を伺いました!



当社は、「心と時間の余裕」をお届けすることを経営理念として、手作り惣菜の宅配事業を行っています。

初めて金融機関から融資を受ける際に、愛知県信用保証協会を利用しました。融資を受けることに不安はありましたが、公的機関である信用保証協会のサポートがあるというのは心強かったです。

続きはこちら



2023年度女性管理職の異業種交流事業

「女性リーダーから学ぶ異業種交流会」参加者募集

女性管理職等を対象に、企業の第一線で活躍されている女性リーダーから、アドバイスやエールをいただくミニセミナーと交流会を開催します。キャリアアップのためのヒントや気付きを得たい方、管理職としての体験や悩みを共有したい方、女性同士のネットワークを築き活躍の場を広げたい方などの参加をお待ちしています。

◆日 時: 2023年11月22日(水) 16:00 ~ 18:00

第1部 ミニセミナー 16:00 ~ 17:00

第2部 交流タイム 17:00 ~ 18:00

◆講 師: 江島まゆみ氏(全日本空輸株式会社 名古屋支店 支店長 兼 ANA あきんど株式会社 執行役員 名古屋支店 支店長)
中西真美氏(第一生命保険株式会社 名古屋コンサルティング営業室 副支社長)

◆会 場: 愛知県女性総合センター(ウィルあいち)3階 会議室5

◆対 象: 県内企業等で働く女性管理職及び管理職を目指す女性

◆定 員: 30名(要事前申込み)

◆参加費: 500円

主 催 あいち女性の活躍促進事業実行委員会

お申込みはこちらから

【構成団体】

愛知県、公益財団法人あいち男女共同参画財団、
愛知県経営者協会

>>>





今回のおすすめメニュー 「男らしさの鎧を脱ぐ」

「男は強くなければ」「男は泣いてはいけない」「男は稼がなくてははいけない」etc.
こうでなければという「男らしさ」にプレッシャーを感じて、生きにくさを感じることはありませんか？
「男らしさ」に戸惑う男性を描いた小説と、「男らしさ」について考える本を各2冊紹介します。



『選んだ孤独はよい孤独』

山内マリコ／著
(河出書房新社)

身につまされる度 ★★★★★

中学からの仲間内のノリに疲れる30歳の男。積極的な彼女に迫られて恐怖を感じる男子高校生。結婚するつもりで同棲していた彼女が出ていった理由が分からない男。見た目は仕事ができる風なのに、全くできない広告代理店の会社員など、「男らしさ」に溶け込めない男たちを描いた短編集。身近にありそうなシチュエーションばかりで身につまされます。



『ぼくのまつり縫い』

神戸遙真／作、井田千秋／絵
(偕成社)

応援したい度 ★★★★★

ケガでサッカー部を休部中の優人は、ひょんなことから被服部の手伝いをする。実はサッカーより縫い物が好きな優人は、被服部の活動に夢中になりながら、友達から「男のくせに」とからかわれることが怖くてサッカーを辞められない。周りの目を気にせず自分の好きに向き合うって難しい。児童書ですが、大人にも読んでほしい。3巻まで続きます。

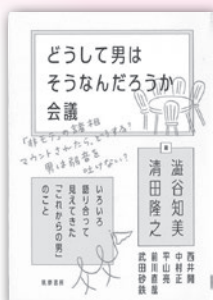


『どうして男はそうなんだろうか会議』

澁谷知美／編、清田隆之／編
(筑摩書房)

目からうろこが落ちる度 ★★★★★

男性の「被害者性」と「加害者性」が同時に語られる現代、男であることとそこから生じる問題の解決策を考える。6人のゲストとともに、男性の身体観、「非モテ」の苦しさ、ホモソーシャルでのマウント合戦、男性優位社会など、各々の角度からこれからの男性について語り合う。巻末には、これからの男性についてもっと考えたい人向けに、編者ふたりのおすすめ本も紹介しています。

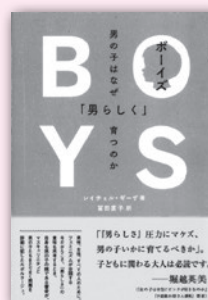


『ボーイズ 男の子はなぜ「男らしく」育つのか』

レイチェル・ギーザ／著、富田直子／訳
(DU BOOKS)

男の子の親に読んでほしい度 ★★★★★

女性同士のカップルで男の子を養子に迎えた著者は、10歳に育った息子のふとした行動に驚いてしまう。男女の別なく育てたつもり息子は、いつの間にか「男っぽく」なっていたのだ！そこから、男の子が男らしく育っていく過程について考察を始めるが…。有害な男らしさを身に着けない大人になるには？男の子を育てる親たちの参考になる1冊です。



紹介した図書はすべて情報ライブラリーで貸出しています。

問合せ先

ウィルあいち情報ライブラリー
電話 052-962-2510



ウィル おじさん

絵:ナナ



な

編集後記

今号の作成にご協力をいただいた方々にお礼申し上げます。特集は映画祭2023の見所について、イベントディレクターの佐藤久美氏にお話を伺いました。ご興味のある作品をぜひ会場でご鑑賞ください。また、映画祭事務局ではスタッフがTwitterにてつぶやいております。映画祭HPと併せてご覧ください。

愛知県女性総合センター（ウィルあいち）のご案内

開館時間 9:00 ~ 21:00

■情報ライブラリー利用時間 9:00 ~ 19:00

※現在、情報ライブラリーは、天井改修工事に伴い2階セミナールーム5で開業しておりますが、工事終了後、9月中旬頃を目処に1階へ再移転します。

休館日 年末年始(12月29日~1月3日)、施設点検日(年10回程度)

■情報ライブラリー休業日

上記のほか、毎週月曜日(祝日の場合は、翌日も休業)、祝日(土日は除く)、整理期間

所在地 〒461-0016 名古屋市東区上堅杉町1番地

問合せ先 <https://www.will.pref.aichi.jp/>

■施設利用受付 指定管理者 コングレ・愛知グループ
(ホール・会議室・宿泊室)

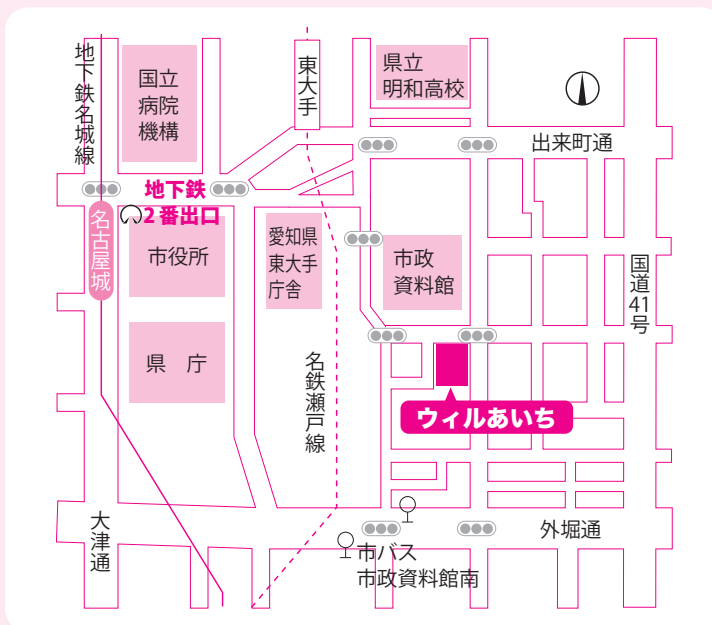
電話 052-962-2511

■情報ライブラリー

電話 052-962-2510

[交通のご案内]

- 地下鉄名城線「名古屋城」駅2番出口から東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅から南へ徒歩約8分
- 基幹バス、名鉄バス「市役所」下車、東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車、北へ徒歩約5分
- 駐車台数に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください。
(駐車場有料)



ウィルプラス No.103 2023

編集・発行 公益財団法人あいち男女共同参画財団
住所 〒461-0016 名古屋市東区上堅杉町1番地
(愛知県女性総合センター内)
電話 052-962-2512 (企画協働課)
FAX 052-962-2477
財団HP <https://www.aichi-dks.or.jp>
発行 2023年7月(年2回/次号:2024年3月発行予定)

